

No.2637

金剛山（カトラ谷）

2018年11月18日（日）晴れ

参加者：上の原 岡本 佐々木 鳴原 若園（体験参加）中橋（L・記）

当初予定していた妙見谷コースは、台風21号の影響で上部が結構荒れているとの情報を得、カトラ谷に変更。 9：30 登山口バス停で本日体験参加の方を交え自己紹介をして出発。

谷入口までの単調な林道に行く。入谷地点に着くと10数名程のパーティが先着していましたが先行させて頂く。 水は穏やかに流れているものの倒木や崩れた箇所も所々あり、先の台風の爪痕は残されていた。 倒木をまたぎ、小さな滝を超え、右岸、左岸と移りながら遡行していく。谷歩きは初めてと言う体験参加のwさんも臆する事なく谷歩きを楽しんでいる様です。

上流に行くにつれ倒木も多くなり、崩壊した箇所も多くなって来る。慎重に進む。足を止め、ふと空を仰ぐと樹間越しに目に入る真っ青な空の色に気持ちが癒される。「そろそろ休憩を」との声があがるが先頭はかまわずどんどん登って行く。やがて大きく崩落した箇所に直面するが、「迂回路」と書かれた標識を見つけ、 ヤレヤレと思ったのも束の間、凄い急登で、おまけに落ち葉が積もり踏ん張らないとズルズルと滑る。横に工事用と思われるモノレールがあったのでそれにつかまりながら登って行く。少し坂の緩んだところで今日初めての休憩をとる。水分補給をして早々に出発。

11：15 青崩道に合流 11：30 山頂広場に到着

時計台の前には大勢の人が横並びになっているので何があるのかと調べていたら、毎時00分、30分に撮影があってネット配信されるのだという。ナルホド！ 皆さんスマホなどを取出し見入っている。我々も撮影の後、空いたベンチを見つけて昼食タイム。

12：30 文殊尾根を下る。急降下が続く。 13：45 ロープウェイ駅着。上の原さん、歩き足りないのか登山口駅まで歩くと言うのここで別れる。お疲れさまでした。残り5人はバスに乗り河内長野駅前で解散。皆様お疲れ様でした。



カトラ谷を脱出



山頂広場



岩屋文殊